



◎旬の魚の会席コース

今回のお客様ご招待企画は、島根県松江市の『日本料理やわたがき』でコース料理を堪能していただきました。

この度もたくさんのご応募があり、厳選な抽選の結果、手塚敏子さん、三輪真美さん、金坂美智子さん、寺戸宏子さん、小松原早苗さんの5名様が当選されました。

『やわたがき』は、昭和47年に『和寿司』として創業。3年前に

## 特別ディナーベご招待

### 洗練された和の空間で愉しむ旬の味わい



左から参加してくださった手塚さん、三輪さん、金坂さん、寺戸さん、小松原さん。

店舗の改装とともに店名も新たに日本料理店にリニューアルし、二代目の料理長・八幡垣和也さんが腕をふるつとおられます。店内には趣のあるカウンター席と個室2部屋があり、完全予約制となっています。

地元では、新鮮な魚介類を味わえるお店としてよく知られ、季節の野菜など食材の絶妙な組み合せにも定評があります。評判の通り、参加者の皆様から笑みがこぼれる、おいしい時間との出会いが待っていました。

## 献立が決まるのは開店直前

### こだわりは「本物の旬」

「食材の一番旬の瞬間を召し上がっていたみたいと思つてます」と話される料理長。

仕入れにこだわり、地元の食材を使つた料理に専心しておられます。さらに、和食の基本ともいえるダシも

追求。「松江の水には、こちらのほうが合うから」と、カツオ節ではなくマグロ節が使われています。

「日本料理の妙は味の調和。地元の食材の持ち味を引き出す、バランスの良い料理を心がけております」

そう語られるように料理は一品ごとに工夫がなされ、参加者の皆様にも満足していただ



趣向と技を凝らした細やかな細工が美しい「前菜」

同店は「コース料理が中心で、予約をする際に希望を伝えると、それに合わせた献立にしてもらいます。そこで新鮮な地元の魚を使った料理と、待ちに待つた松葉ガニ漁の解禁に合わせて、松葉ガニを使った一品をお願いしました。

料理長は、古くから馴染みの鮮魚店が魚市場で競り落とした新鮮な魚介類の中から、特に選りすぐったものだけを仕入れています。

その日に入手できた厳選素材に合わせて献立を決めるため、夜のコース内容が決まるのは夕方の開店直前。また同じ食材でも、日によって違う料理に仕上げ

ます。そのため、丹念な仕込みがなされ格別の旨みを引き出しました。

コースの仕上げは、握り三貫。地元の名店として知られていた寿司店の技を受け継ぎ、どれも魚の旨みを引き出しきれいな味わいを楽しめました。

日本料理  
やわたがき

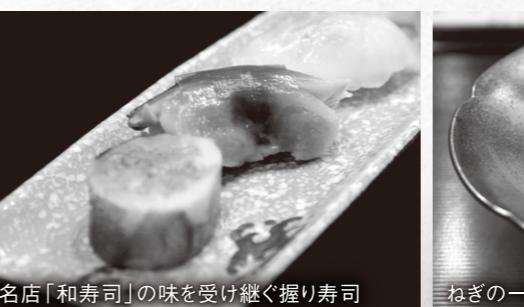
〒690-0012 松江市古志原5丁目3-3  
TEL 0852-26-2700  
【営業時間】11:30~21:15、日曜は21時まで  
【定休日】水曜日

### 参加した皆様のご感想

- 金坂美智子さん いろいろな食材を工夫された料理をとても美味しいいただき、あっという間の二時間でした。
- 手塚敏子さん 大変珍しい料理を美味しくいただきました。お世話になりました。感謝いたします。
- 小松原早苗さん 撮影もあり少し緊張しましたが女性社員の方がおられ、楽しい会食ができてよかったです。
- 寺戸宏子さん 美味しく幸せな時間が持てました。お魚がメインで、いろいろな工夫が参考になりました。
- 三輪真美さん イカが嫌いと伝えるとカニに変えて下さったり、心配りが素晴らしい、お店の雰囲気を楽しめました。

《デザート》	《食事》	《焼物》	《蓋物》	《造り》	《椀》	《前菜》	《先付》
○りんごのシャーベット	握り三貫 ○いか印籠 ○鯖	松葉ガニ飛龍頭 ○ほれん草 ○もみじ鮓 ○酢立	白いか妻一式 ○わさび土佐醤油	鰆舟場仕立て ○舟場仕立て ○もみじ人参 ○結び葱	秋刀魚菊花和え ○新興梨 ○シブレット ○イクラ	里芋茶巾(あぶり唐墨) 干柿チーズ射込み	煎餅
	○真子鰈昆布〆	カマス塩焼き					
			○ほれん草				
			○もみじ鮓				
			○結び葱				

御  
献  
立



名店「和寿司」の味を受け継ぐ握り寿司



ねぎの一種シブレットが彩りを添える先付

